

やすらぎ通信

第1号 (平成22年12月1日) 発行：大阪府立急性期・総合医療センター

発刊によせて

先日は、相愛大学との連携シンポジウム「生と死を、今考える—がん医療とスピリチュアルケア—」、糖尿病予防セミナーに多数お越しくださいましてありがとうございました。両者ともアンケート結果では多くの参加者の方から「とてもよかった」「まあまあよかった」とのご意見をいただき、大変心強く感じております。

今後ともご意見も参考に、相愛大学とともに、皆さま方のご要望にお応えできるような連携事業に取り組んでまいりたいと思っております。

さて、このたび当センターでは、皆さま方との間を結ぶ「やすらぎ通信」を発行することになりました。これは、当センターが実施しているイベント等の情報を皆様方にお送りし、イベントなどへのご参加の参考にしていただくとともに、当センターの活動にご理解をいただこうという趣旨で発行するものでございます。

当センターは、ご利用いただく患者さんに最高の医療と最大のアメニティを提供することを目指している病院でありますとともに、「地域に開かれ、地域に貢献する」病院であることをも目指しております。

このため、患者さんはもとより、患者でない市民の方も気軽に病院に来ていただけるような病院にしていきたいと思います。

本通信は概ね2か月程度の間隔で発行して、皆さまのお手元にお届けしたいと思っております。

なお、本通信についてご不要の方につきましては、ご連絡いただきましたらお届けは中止させていただきます。

今月のイベント（ご案内を同封しております）

第8回相愛大学連携コンサート 12月24日 14時～ 講堂

第3回現代美術空間—病院ギャラリー企画展 12月24日～平成23年6月23日

須田剋太「街道をゆく・挿絵原画展—信州佐久平道ほか」 本館2階回廊
府民公開講座 「難聴」「関節リウマチ」 12月11日 13時30分～ 講堂

すこやかセミナー 「子宮頸がん予防ワクチン」 12月9日 14時～ 保健教室

※Eメールで配信ご希望の方は以下のアドレスに申し込んでください

(当センター アドレス) <http://www.gh.opho.jp/>